



## エコテックス

### 2018 年新規取り組み 及び 最新の規制有害物質・規制値について

エコテックス国際共同体は先ごろ繊維製品等の有害物質に関する 2018 年新規取り組み事項 及び 2018 年度版の規制内容を発表しました。注目すべきポイントは、世界各国のアパレル企業も参加する環境保全活動である Detox キャンペーンの最新規制“Appendix”に対応すべくさらに厳格な規制値にしたことです。また今までになかった対象物質項目を追加し、フェノールの規制などの動きがありました。下記にポイントを絞って紹介しております。ご参考いただければ幸いです。

#### 2018 年新規取り組み

#### Detox キャンペーン Appendix 6 への対応

エコテックス®認証では国際環境 NGO グリーンピースが訴える、化学物質による水汚染をなくすための活動「Detox キャンペーン」に対応すべく、新基準である Appendix 6 を追加しました。この基準は従来の Appendix 4 よりもさらに厳しいものとなっており、具体的には対象物質の規制値の強化などがあげられます。また化学物質キノリンについては今後規制対象物質となる可能性が高くあります。大手スポーツ用品・衣料品メーカーが環境対策宣言をしているように、世界的に環境への配慮が必要とされる中、エコテックス®認証は世界基準の安全性を保証することが可能となっています。

#### 2018 年規制項目の主な変更内容

規制有害物質	変更内容	ポイント
ビスフェノール A	新たに対象物質として追加	REACH-SVHC に対応
フェノール	新たに対象物質として追加	経皮吸収性があり、人体に有毒で遺伝的疾患を引き起こす可能性
着色剤（芳香族アミン）	アニリンが対象物質として追加	MAK* <sup>2</sup> III - 4 類や ECHA* <sup>3</sup> による H351（発ガンのおそれの疑い）と H341（遺伝性疾患のおそれの疑い）に分類
残留界面活性剤	対象物質追加（2 種）	REACH-SVHC に対応

※ 各規物質の詳細物質名や規制の理由を下記リンク先にまとめております。併せてご参照ください。

▷ [関連資料へのリンク](#) [規制値 及び 規制物質リスト\(2018 年度版\)](#) / [規制物質の用途と毒性](#)

本リリースに関するお問い合わせ先 一般財団法人ニッセンケン品質評価センター

エコテックス事業所 Tel: [03-5809-2810](tel:03-5809-2810) E-mail: [oeko-tex@nissenken.or.jp](mailto:oeko-tex@nissenken.or.jp)